



年頭挨拶（2023年）

令和5年1月4日

院長 中島 弘文

あけましておめでとうございます。昨年 は 当院の業務に対して、ご理解とご協力を頂きましたことに篤く御礼を申し上げます。昨年8月の新型コロナウイルス感染症の第7波が過ぎて以降、社会活動を正常化する動きが加速しています。今後は2月、5月、8月に大規模な流行を繰り返すことが確実です。2月はインフルエンザの二重流行となる可能性もあり、発熱外来が機能不全に陥ることが懸念されます。その場合は、かかりつけと高齢の方を優先して対応することになるかもしれません。職員の感染により救急車を含む外来対応や入院患者数を制限する事態も予想されます。いずれにしましても、受付時の検温と問診、発熱者の屋外対応、面会制限など、皆様にはご不便をおかけすることになりますがご理解とご協力をお願いいたします。

本年4月から、倭文診療所（津山市里公文）の運営を津山市から委託されました。月・水・金曜日の午後に開設する方向で調整中です。同診療所へ通院される方も当院のかかりつけ患者として対応していくこととなりますので、近隣の方はご利用を頂ければ幸いです。

当院は明治11年に創業しており、本年が146年目となります。200年を越えて存続できるようことが目標です。そのためには、病院経営では「理念」を大切に、職員一人ひとりが「理想像」を持ち、医療の現場においては高い「倫理観」を保たなければなりません。職員一人ひとりが能力を向上することにより、病院全体の実力を高め、地域から信頼される病院への進化も目指していかなければなりません。

当院へ通院されている皆様の屈託の無い笑顔が見られるように、「中島病院に来て良かった」と言って頂けるように、全職員が一丸となって取り組む一年にしていきたいと考えています。

本年も宜しくお願い申し上げます。

【病院の基本理念】

私たちは、地域に信頼される内科専門病院として、
良質な全人的医療を提供いたします

【中島病院の理想像】

Hospitality No.1（ホスピタリティー ナンバーワン）

「病院における Hospitality」とは

安心・安全で最高の医療を提供するだけでなく、
相手だけでなく自分も一緒に、
幸せな気持ちになれるような対応をすること。

「一人を幸せな気持ちにできる人は、すべての人を、そして自分自身を幸せにできる」